Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2006年1月30日~) 発表 F ~ こんな状況で利上げ打ち止め期待が出るとは思えない~

発表日:2006年1月30日(月)

(No. MW-48)

第一生命経済研究所 経済調査部担当 嶌峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
1月30日(月)	日本	鉱工業生産(12月)	***	+1.8%	$\triangle 0.6 \sim +3.0\%$	+1.5%	前月比
	欧州						
	米国	個人支出(12月)		+0.7%	$+0.1\sim+0.9\%$	+0.3%	
		PCEデフレーター(12月)・コア	**			+1.8%	前年比
1月31日(火)	日本	完全失業率(12月)		4.5%	4.4~4.6%	4.6%	
		家計調査(勤労者・12月)	*	+2.5%	$+0.5\sim+4.1\%$	+0.9%	
		住宅着工(12月)	*	127. 0	120.0~132.3	130. 1	万戸
		2年債入札	**				
	欧州	欧消費者物価(1月)	*	+2.4%	$+2.3\sim+2.6\%$	+2.2%	
		独失業率(1月)	*	11.2%	11.1~11.3%	11.2%	季調値
	米国	消費者信頼感(1月)	*	105. 0	101.7~108.0	103.6	
		雇用コスト(10~12月期)	**	+0.9%	$+0.8\sim+1.1\%$	+0.8%	前期比
		シカゴ地区PMI(1月)	*	59.8	56.0∼61.5	60.8	
		FOMC	***	+25bp	+25bp	+25bp	FF金利変更幅
		大統領一般教書演説					
	他	OPEC総会(ウィーン)	*				
2月1日(水)	日本	毎月勤労統計(12月)・名目賃金				+0.1%	
		乗用車販売台数(1月)				▲ 9.7%	前年比
	欧州	欧製造業PMI(1月)	*	54.0	52. 8∼54. 5	53.6	
		欧失業率(1月)		8.2%	8.2~8.3%	8.3%	
	米国	I S M 製造業景気指数 (1月)	***	55.3	53. 0∼58. 2	55. 6	
		自動車販売台数(1月)	**	1,630	1,600~1,680	- /	万台・年率
2月2日(木)	日本	マネタリーベース (1月)		+1.1%	$+1.0\sim+1.5\%$	+1.0%	前年比
		10年債入札	**				
	t# LU	武藤日銀副総裁講演	*	1.0.00/	A O O I O 40/	A 0. 00/	<u>-</u>
	欧州	欧生産者物価(12月)		+0.2%	▲0.2~+0.4%	▲0.2%	
	WE	ECB理事会	**	2. 25%	2. 25%		前回据え置き
2月3日(金)	日本	労働生産性(10~12月期) —	*	+1.8%	$+1.1\sim+4.0\%$	+4.1%	前期比年率
∠月3日(金)		ットリング マイス	+ +	▲ 0.2%	▲ 0.7∼+0.6%	▲0.1%	共日ト
		欧小元元上尚(12月) 雇用統計・非農業就業者数(1月)	***	+235	$+175 \sim +300$		_{削月比} 千人・前月差
	小国	作用机司・升展未配来有数(1月) 失業率(1月)	* * *	4. 9%	4.8~5.0%	4.9%	1八、別月左
		大衆学(1月) 時間あたり賃金(1月)	**	+0.3%	$+0.2\sim+0.3\%$	+0.3%	計日ト
		ISM非製造業景況指数 (1月)	*	, .	$57.0 \sim 61.3$	61. 0	刊月上
		I 3M 乔	×	59.0	57.0∼61.3	01.0	

⁽注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく 注目度は筆者

今週の注目点

先週のマーケットは、世界的に株高・債券安(金利高)の傾向となった。日本の株式市場ではある特定企業の問題や決算内容で市場全体の動きが大きくうねるなど、結果として大きく上昇しながらも安定感には欠ける状況が続いている。しかし世界的には、05年後半から見られた循環的な回復にきっちりと反応し始めたという印象で、安定的な上昇の感がある。逆に、債券相場では循環的な回復局面入りを確認するとともに、インフレに対する根拠の薄い安定期待や金利低下期待が徐々に剥げるような展開となってきた。

10~12月期の米実質GDP成長率は、市場予想を大幅に下回る結果となった一方で、GDPデフレーターが高めとなったことで、FRBの利上げはもう暫く続くとの見方が高まった。GDPデフレーターの伸びの加速を一期だけの結果で判断すれば、誤った結果に導かれるリスクが大きくなる。しかし、足下の経済指標などから06年前半の米国景気、及び世界経済は加速感の強い状況にあること、02→04半ばまでの成長で、需

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足る と判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

給はそれなりにタイトになっていること、原材料価格の上昇が続いていること、などを勘案すれば、金利にはそれなりのインフレリスクプレミアムが上乗せされてしかるべきだろう。少なくとも、中央銀行はインフレ対応型の金融政策へ、徐々にウェイトをかけてくる可能性がある。特に、この1月末を持ってグリーンスパン議長が退任し、新しい議長を迎える米国でそのリスクは大きい。米10年債利回りは4.5%台に乗せ、1/31に開催されるFOMCでFF金利がこれまで通り+25bp引き上げられる場合の水準を、辛うじて上回っている。前述したような景気・インフレを取り巻く環境から判断すれば、債券市場にインフレ警戒感がなかったとしても、現状の景気指標の内容では逆イールドになるような長期金利水準は持続可能では無かろう。

【債券市場】:図表は3~4ページ

先週は、金利は長期ゾーン中心に上昇。米国では2年債や20年インフレ連動債の入札結果が低調だったことに加え、一部経済指標が強かったことなどから、10年債利回りは4.5%を上回った。また、日本でも米債利回りの上昇に加え、株価が急速に戻したこともあって金利は長期ゾーン中心に上昇した。今週は、日本では週前半に月末恒例の月次経済指標が発表される。全体的に好結果になると予想されているが、コンセンサス通りであればここのところの流れから見れば金利は一段と上昇か。米国は連日重めの指標が発表されるが、特に注目はグリーンスパン最後のFOMC。総仕上げで、声明文に変化が出るかに注目。ISMや雇用統計次第では、金利一段高も。

【株式市場】: 図表は5ページ

先週は、世界的に株価は大幅上昇。景気加速期待の強い欧州や日本の上昇が目立った。また、米国ではSOXの上昇率が高く、ハイテク回復への期待が強い。日本では、ライブドアの操作が進展するに連れ、本来の景気回復業績改善を素直に評価する展開へと戻ったが、中でも市場の事前予想を大幅に上回る内容となったソニーの業績発表後は、全面高の急騰を見せた。今週は、日本では引き続き業績発表が続くため、場合によっては波乱が起きる可能性には要注意。05→06年度の景気、業績に対する期待は強く、日本株は一段高を予想。米国株は金融政策の見通しに変化が出るようであれば、その影響を強く受ける可能性がある(上下どちらにも)。

【為替市場】: 図表は6ページ

先週は、ドルが円やユーロ、ポンドに対しては上昇したものの、その他通貨には下落。10~12月期米GDPデフレーターが高めとなったこと受けて、米利上げが後2回ほどは実施されるとの見方が強まったことが、週末にドルを押し上げた。今週は、米国とユーロ圏で金融政策決定会合が実施される。グリーンスパン最後のFOMCで、今後の金融政策に対して何か示唆するものが出てくるのか、ECBのインフレ警戒感はどうなるのかが注目される。現状の景況感の改善傾向から判断すれば、ドルには特に対円でもう少し上昇余地があるか。

【商品市場】:図表は7ページ

先週は、原油価格は下落。ただし、ナイジェリアやイランでの問題を背景とした先週の急騰からの反落に過ぎず、全体としては高止まりの印象。週前半は前週からの反動や米国内での在庫増加を背景に下落したが、週後半はイラン問題が蒸し返された。今週はOPEC総会があるが、加盟国の産出枠に変化はない模様。これ以上に注目されるのが、IAEAの緊急理事会。イラン問題を国連の安全保障理事会に付託するか田舎を議論する。安保理に付託した場合、イランに対する制裁が発動され、イランの原油輸出に枷がはめられる可能性が高まる。この場合は原油価格急騰リスクが出てくる。

[債券市場]

	I	I	直折:	までの変	小虫	過去の動き								
		直近値						月		1		週	•	
				1月前~	前週末~			4カ月前				3週前	2週前	
	日本	0.299	+20	+1	+4	+4	+3		+6			▲ 2	▲ 1	
	米国	4.491	+121	+15	+14	+38	▲20		+21	+3		+6	▲ 6	
	イギリス	4.339	▲19	+12	+0	+11	▲ 6		+13	▲2	!	+1	+2	
	ドイツ	2.937	+50	+6	+3	+23	▲ 5	+20	+24	+13	+10	+8	+6	
	スイス	1.490	+33	+3	▲ 5	+9	+5	+15	+31	+14	▲ 11	▲ 6	+7	
	スウェーデン	2.830	+65	+29	+6	+15	+9	+12	+6	+18	<u>+13</u>	▲2	+6	
	ポーランド	4.425	▲187	▲ 12	▲ 3	+6	▲26	▲ 6	+45	+9	▲18	<u>▲13</u>	+6	
2年	カナダ	3.869	+96	+3	+7	+21	▲ 4	+35	+28	+14		+6	+(
	メキシコ	7.408	▲ 143	▲39	▲ 1	+2	▲49	▲32	+6	▲25	▲42	▲ 9	<u>▲19</u>	
	ニューシ゛ーラント゛	5.830	▲62	N.A.	▲ 5	▲9	▲ 4	+22	+2	N.A.	N.A.	+8	▲ 14	
	オーストラリア	5.298	+8	+5	+10	▲ 1	▲12	+27	+6	▲ 7	▲ 5	▲ 1	+3	
	韓国	4.983	+112	▲ 7	▲ 3	+17	▲9	<u>+46</u>	+32	+21	▲2	▲ 6	A (
	シンガポール	2.760	+96	+5	+1	+7	+1	+28	+12	<u>+24</u>	+2	+5	▲ 5	
	タイ	4.524	<u>+166</u>	+2	▲ 16	<u>+41</u>	<u>+29</u>	+16	<u>+95</u>	▲23	▲ 6	<u>+29</u>	+3	
	インド	6.732	+65	<u>+50</u>	<u>+32</u>	▲ 8	+5	+5	▲ 2	+3	+7	+5	<u>+16</u>	
	日本	1.540	+21	+5	+7	+14	+3	+14	+7	▲10	+2	+1	+2	
	米国	4.509	+29	<u>+17</u>	+16	+36	▲26	+31	+23	▲ 7	▲9	▲2	▲0	
	イギリス	4.198	▲43	+2	+16	+14	▲16	+13	+5	▲10	▲ 13	▲2	▲2	
	ドイツ	3.480	▲11	+16	+11	+11	▲ 14	+5	+24	+6	▲ 15	+0	<u>+11</u>	
	スイス	2.178	▲ 6	+11	+12	▲2	▲ 7	+1	+22	+6	▲ 19	+2	+0	
	スウェーデン	3.469	▲35	+15	+17	+6	▲ 6	+5	+24	+10	▲ 8	▲ 4	+6	
	ポーランド	4.991	▲ 102	▲ 5	+4	+23	▲ 17	▲2	+60	+2	▲23	▲ 17	+8	
10年	カナダ	4.159	▲ 8	+17	+15	+12	▲ 8	+18	+20	▲ 11	▲8	+1	+2	
	メキシコ	8.119	▲ 142	▲ 19	+6	+4	▲63	▲24	+32	▲32	▲36	▲ 5	<u>▲12</u>	
	ニューシ゛ーラント゛	5.800	▲22	+6	+13	▲1	▲ 7	+23	+8	▲ 11	▲ 12	+9	▲10	
	オーストラリア	5.360	▲2	+16	+18	+2	▲ 8	+32	+12	▲10	▲18	▲ 1	+1	
	韓国	5.475	<u>+83</u>	▲ 13	▲ 5	+23	▲19	+28	+43	<u>+21</u>	▲ 12	▲20	A 4	
	シンガポール	3.350	+45	+6	+4	+0	+20	+3	+18	+19	▲1	+8	▲2	
	タイ	5.463	+69	▲2	▲11	<u>+60</u>	<u>+32</u>	<u>+40</u>	<u>+124</u>	▲52	▲60	<u>+22</u>	+11	
	インド	7.283	+52	+16	<u>+19</u>	+8	+12	+0	+1	▲2	<u>+3</u>	+2	▲ 1	
	日本	+124.1	+0	+5	+3	+10	+1	+5	+1	▲ 4	▲4	+3	+3	
	米国	+1.8	▲92	+2	+2	▲2	▲ 6	▲ 4	+2	▲ 10	▲ 9	▲ 8	+6	
	イギリス	▲ 14.1	▲25	▲10	+16	+4	▲9	+4	▲8	▲ 9	▲ 1	▲3	▲ 4	
	ドイツ	+54.3	▲62	+9	+7	▲12	▲9	▲ 15	+1	▲ 7	▲25	▲ 7	+5	
長	スイス	+68.8	▲40	+8	+17	▲11	▲ 12	▲13	▲9	▲8	▲8	+8	▲7	
短	スウェーデン	+63.9	▲100	▲13	+11	▲9	▲ 15	▲ 7	+18	▲8	▲22	▲2	▲ 0	
ス	ポーランド	+56.6	+84	+7	+8	+17	+10	+4	+15	▲ 7	▲ 6	▲ 4	+3	
プ	カナダ	+29.0	▲104	+14	+7	▲9	▲ 4		▲ 7	▲25		▲ 4	+2	
レッ	メキシコ	+71.2	+1	+20	+7	+2	▲ 14	+8	+26	▲ 7	+6	+4	+7	
ド	ニューシ゛ーラント゛	▲3.0	+40	N.A.	+18	+8	▲3	+1	+7	N.A.	N.A.	+1	+4	
ı	オーストラリア	+6.2	▲ 9	+11	+8	+3	+4	+4	+6	▲3	▲ 13	+0	▲ 2	
	韓国	+49.2	▲29	▲ 6	▲ 1	+6	▲10	▲18	+12	+0	▲10	▲ 14	A 4	
	シンガポール	+59.0	▲ 51	+1	+3	▲ 7	+19	▲25	+6	▲ 5	▲3	+3	+3	
	タイ	+93.9	▲97	▲ 4	+6	+20	+3	+24	+29	▲29	▲ 55	▲ 8	+8	
	インド	+55.1	▲13	▲35	▲ 14	+15	+7	▲ 5	+2	▲ 5	▲ 4	▲ 3	▲ 17	

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

⁽注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。 「過去の動き」は当該期間の変化幅(例:4週前=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。 直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足る と判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

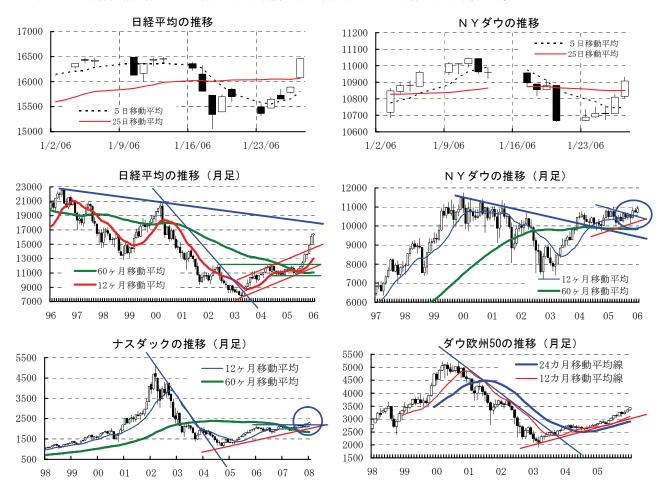
[株式市場]

Line	[[82 دار م													
			市派=	までの変	化率	過去の動き								
		直近値	阻犯	K C U) &	10-7-			月	間			週	間	
			1年前~	1月前~	前週末~	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
	日経平均	16460.68	+45.1	+3.1	+4.9	+2.7	+4.3	+9.4	+0.2	+9.3	+8.3	+0.2	▲ 4.6	
日本	TOPIX	1690.32	+48.0	+3.2	+4.1	+2.4	+5.5	+11.1	+2.3	+6.3	+7.4	▲0.2	▲ 3.4	
	日経店頭	2777.82	+49.7	+6.1	+2.4	+3.3	+1.2	+2.0	+5.0	+6.4	+13.1	+3.6	▲ 5.2	
	NYダウ	10907.21	+4.2	+1.2	+2.2	+3.6	▲ 1.5	+0.8	▲ 1.2	+3.5	▲0.8	+0.0	▲2.7	
米国	S P 500	1283.72	+9.3	+2.2	+1.8	+3.6	▲ 1.1	+0.7	▲ 1.8	+3.5	▲0.1	+0.2	▲2.0	
水區	ナスダック	2304.23	+12.6	+3.5	+2.5	+6.2	▲ 1.5	▲0.0	▲ 1.5	+5.3	<u>▲1.2</u>	+0.5	▲3.0	
	フィラデルフィア半導体	550.91	+36.5	+13.5	+7.5	+13.2	▲0.1	+0.3	▲ 9.0	+11.3	▲0.4	+1.4	▲2.7	
イギリス	F T100	5786.80	+19.2	+3.4	+2.0	+3.3	+0.3	+3.4	▲2.9	+2.0	+3.6	▲0.4	▲0.7	
ドイツ	DAX	5786.80	+37.2	+6.3	+8.2	+6.5	▲ 1.2	+4.4	▲2.3	+5.4	+4.1	▲1.0	▲2.4	
欧州	ダウ欧州50	3442.72	+22.1	+2.5	+3.0	+3.4	▲0.8	+4.7	▲1.8	+2.0	+2.6	▲0.4	▲2.3	
スウェーテ゛ン	ストックホルムOMX	959.35	+29.3	▲ 0.5	+2.5	+5.0	▲ 1.7	+5.5	▲ 1.5	+3.2	+5.4	▲0.6	▲3.2	
ま゜ーラント゛	ワルシャワWIG	39106.99	+52.2	+8.4	+0.2	+7.5	+3.0	+7.8	▲ 5.3	+5.9	+4.9	▲0.8	+3.8	
ロシア	RΤ	1373.22	+124.3	+22.2	+5.3	+10.3	+12.9	+14.6	▲ 7.2	+10.9	+8.5	+10.1	+5.2	
メキシコ	ボルサ	18956.50	+46.0	+6.3	+3.3	+6.8	▲ 1.2	+13.2	▲2.2	+6.8	+5.8	+0.8	▲2.9	
ブラジル	ボベスパ	37822.22	+57.4	+13.3	+3.1	+4.0	+7.7	+12.6	▲ 4.4	+5.7	+4.8	+1.2	+2.2	
アルセ゛ンチン	メルバル	1739.83	+26.2	+13.5	+2.2	+10.3	+4.9	+7.2	▲ 5.1	▲ 3.4	▲0.7	+1.8	+3.4	
NΖ	ニューシ゛ーラント゛SX50	3341.10	+8.6	+0.8	▲ 0.0	+3.5	▲0.2	+3.0	▲ 4.3	+0.4	+1.6	▲0.0	▲0.7	
オーストラリア	A S 200	4919.30	+19.8	+4.1	+1.3	+2.6	+1.3	+4.4	▲3.9	+3.9	+2.8	+1.0	+0.4	
香港	ハンセン	15753.14	+15.6	+3.8	+0.6	+4.8	+0.2	+3.5	▲6.8	+3.8	▲0.4	+2.9	▲0.8	
韓国	総合	1384.56	+49.7	+0.8	+4.5	+10.2	▲ 2.5	+12.7	▲ 5.2	+12.0	+6.3	+0.2	▲ 6.5	
台湾	加権	6532.18	+11.8	+0.0	+0.7	+1.1	<u> 4.4</u>	+1.4	▲ 5.8	+7.6	+5.6	▲0.2	▲2.9	
シンカ゛ホ゜ール	ST	2412.08	+16.4	+3.3	+1.0	+6.3	▲3.3	+1.3	▲3.8	+3.8	+2.0	▲0.6	▲0.7	
タイ	SET	761.27	+8.6	+7.8	+1.8	<u>+0.0</u>	+3.3	+3.6	▲ 5.7	▲2.1	+6.9	+1.1	▲ 1.1	
インド	ムンハ゛イSENSEX30	9870.79	+58.2	+6.3	+3.7	+6.1	+2.2	+10.6	▲8.6	+11.4	+6.9	<u> </u>	+1.6	
中国	上海A	1318.91	<u>+2.5</u>	+8.7	+0.2	+0.3	+7.3	<u> ▲ 0.7</u>	▲ 5.4	+0.6	+5.7	+0.9	+2.6	

⁽注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例:4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。 直近値以外の単位け%

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

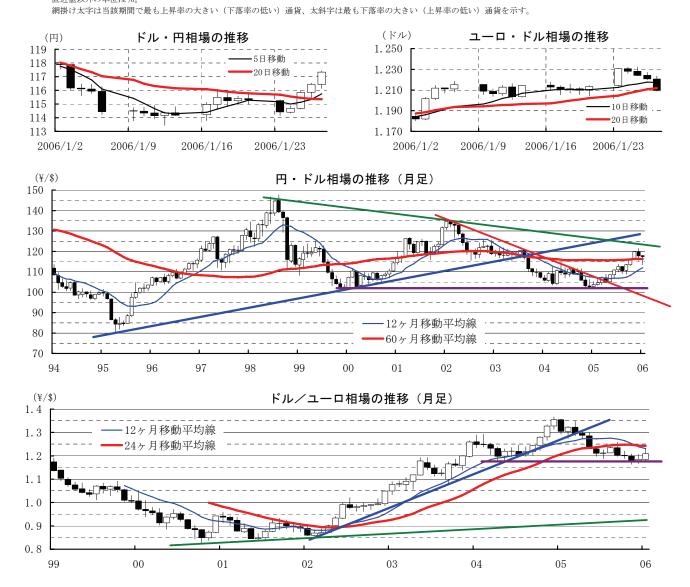


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足る と判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

E-41-9 E-3													
		直近までの変化率 過去の動き											
	直近値	旦过	よでの多	2164			月	週間					
		1年前~	1月前~	前週末~	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
日本円	117.33	▲ 14.2	+0.1	▲ 1.8	▲ 1.4	+1.7	▲2.6	▲ 2.5	▲ 2.9	+1.7	+0.2	▲ 1.0	
ユーロ	1.2094	▲ 7.3	+2.3	▲0.3	+0.1	+1.8	▲2.6	▲0.3	▲ 1.7	+0.5	▲0.1	▲0.1	
イギリスポンド	1.7674	▲ 6.5	+2.3	▲0.2	▲ 1.9	+2.6	▲2.2	+0.3	▲2.3	▲0.4	+0.4	▲0.3	
スイスフラン	1.2845	▲8.5	+2.5	▲0.6	▲0.6	+2.8	▲ 3.3	+0.4	▲2.1	+0.1	▲ 0.5	+0.0	
スウェーデンクローナ	7.638	▲10.0	+4.5	+0.3	+0.5	+2.7	▲2.5	▲2.8	▲ 1.5	+1.7	▲0.2	+0.4	
ポーランドズロチ	3.158	▲ 1.5	+2.9	+0.5	▲0.6	+3.2	▲0.4	▲ 1.3	▲0.3	+2.2	▲0.3	▲1.1	
ロシアルーブル	28.097	▲0.3	+2.6	+0.5	+0.0	+0.5	▲0.1	▲0.3	▲0.8	+0.2	+0.9	+0.6	
カナダドル	1.1495	+7.1	+2.1	+0.3	+0.1	+2.9	+2.1	▲ 1.7	+1.4	+0.3	+0.4	+0.7	
メキシコペソ	10.444	+7.3	+2.9	+1.0	+1.4	▲ 1.5	▲0.1	▲0.3	+2.1	▲0.7	+0.0	+0.2	
ブラジルレアル	2.210	+17.0	+5.4	+3.0	▲2.0	+0.9	+5.5	▲ 1.1	+2.1	<u> ▲ 6.0</u>	+0.5	▲0.2	
アルゼンチンペソ	3.057	▲ 4.5	▲ 0.7	▲0.7	+0.9	▲1.8	+0.1	▲ 3.2	+1.2	▲2.2	+0.8	▲0.1	
ΝΖŀ̈́ν	0.681	▲ 4.9	+1.4	+0.3	<u>A 2.4</u>	+2.3	▲0.7	+1.3	+0.4	▲2.7	+1.0	▲ 2.8	
オーストラリアドル	0.7494	▲3.6	+3.5	+0.2	▲0.8	▲0.2	+0.9	▲1.8	▲1.4	▲0.7	+0.1	▲ 1.0	
韓国ウォン	970.80	+5.9	+4.1	+1.6	+0.7	▲0.7	▲0.8	+0.2	+0.7	+2.3	+0.0	+0.1	
台湾ドル	31.979	▲0.3	+3.5	+0.5	▲0.7	▲2.9	▲1.3	▲ 1.1	+0.1	+2.1	+0.6	▲0.4	
シンガポールドル	1.6278	+0.2	+2.4	+0.0	+1.3	▲ 1.1	▲0.6	▲0.1	+0.1	+1.7	+0.6	▲0.0	
タイバーツ	39.02	▲ 1.4	+4.7	+0.4	▲0.8	+0.9	+0.6	+0.7	▲1.2	+0.5	+0.4	+1.0	
インドネシアルピア	9389	▲2.8	+4.7	+0.5	▲0.5	<u> 4 5.0</u>	+0.0	+1.7	+1.0	+1.9	+2.0	▲0.9	
インドルピー	44.15	▲0.9	+2.5	+0.2	+0.0	▲ 1.5	+0.3	▲2.4	▲1.9	+1.9	+0.8	▲0.0	

⁽注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。 「過去の動き」は当該期間の変化率(例:4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。 直近値以外の単位は%。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足る と判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内 容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

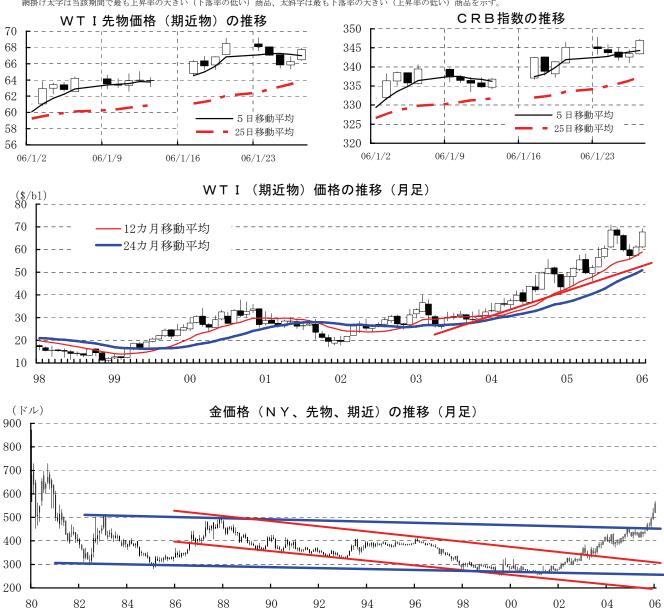
		古:に:	+ 本の亦	ルカ	過去の動き								
	直近値	直近までの変化率				週間							
		1年前~	1月前~	前週末~	6 カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
WTI	67.76	+38.7	+16.5	▲ 1.1	+7.2	+13.3	▲3.5	<u> 49.7</u>	▲ 4.2	+6.5	▲0.5	+7.1	
北海ブレント	66.24	+42.6	+17.7	▲0.3	+6.8	+12.9	▲ 5.3	▲8.5	▲5.2	+7.1	▲0.7	+6.7	
ドバイ	59.93	+46.0	+15.9	▲ 1.1	+4.1	+10.8	▲3.8	▲8.4	▲3.8	+5.4	+1.7	+5.2	
OPECバスケット	59.30	+37.6	+14.1	▲ 1.8	+4.2	+12.7	▲ 5.0	▲ 7.4	▲ 7.5	<u>+4.1</u>	+0.7	+5.7	
金 (NY)	558.8	+31.1	+10.0	+0.9	<u>▲ 1.6</u>	+1.2	+7.8	▲0.4	+5.9	+4.9	+2.9	▲0.5	
銅(NY)	224.55	+50.2	▲ 1.5	+5.4	+8.6	+0.9	+5.8	+5.2	+9.4	+4.2	+0.6	▲ 1.8	
アルミ (NY)	114.50	+29.5	+9.9	+4.9	+8.1	▲0.3	+1.1	+6.1	+7.2	+6.8	+4.6	▲ 1.0	
小麦(シカゴ)	343.50	+18.7	+1.0	+5.2	+1.9	▲8.0	+14.8	▲8.4	▲ 4.1	+11.6	+1.2	▲ 2.5	
大豆(シカゴ)	186.40	+20.3	▲ 8.5	+3.9	+2.6	▲ 14.1	<u> </u>	+1.5	+1.2	+14.8	▲ 2.8	▲ 1.3	
コーン (シカゴ)	218.75	<u>+11.7</u>	+1.5	+6.7	+11.4	<u> </u>	+2.0	▲ 4.5	▲ 4.5	+15.1	▲0.4	▲ 4.0	
CRB	346.96	+21.5	+6.9	+0.5	+4.0	+5.6	+1.1	▲ 5.0	▲0.6	+5.6	▲0.8	+2.5	
ЈОС	122.59	+9.9	+4.5	+0.6	+0.2	+5.5	+6.7	▲ 5.0	▲0.2	+1.4	+0.3	+2.0	
日経商品指数(17種)	122.27	+16.0	+4.2	+1.7	+1.2	+0.3	+1.0	+3.1	+1.8	+2.3	+0.6	+1.8	
日経商品指数(国際)	120.99	+38.1	+9.3	+1.8	+4.5	+2.9	+2.5	▲2.1	▲3.0	+6.2	+0.7	+1.8	

⁽注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例:4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。 直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足る と判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内 容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。